

ひやこんしち あわせかいがん
比屋根湿地・泡瀬海岸
やちょう ひがたかんさつかい
野鳥・干潟観察会
す あわせ しちち うみ い もの
～みんなが住んでいる泡瀬の湿地&海の生き物～

へいせい ねん がつ にち ど
平成16年12月11日(土)

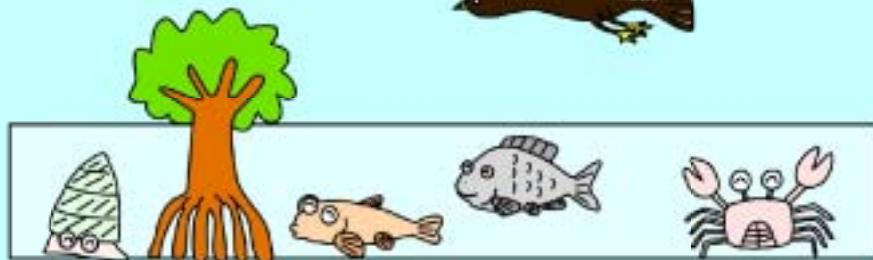
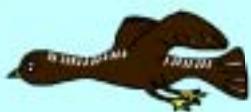
ばしょ おきなわけんそうごううんどうこうえん
場所 沖縄県総合運動公園

ひがしぐちちらうしゃじょう ひやこんしちち あわせひがた
東口駐車場～比屋根湿地～泡瀬干潟

しっち ひがた い もの かんさつ
湿地・干潟の生き物を観察しよう！



ちか ぼく
みんなの近くに僕らはいるんだ！
し 知ってた？



ぼく
僕たちをさがせるかな？

心くそう 服装チェック！！



チェックしてね

ひろ
つばの広い帽子

ぬれても良い服装

マリンシューズ又は
スポーツサンダル
(運動靴でもOK)

着替えも忘れずに持ってきてね！

当日会場で準備している物



- ・観察ブック
- ・双眼鏡



- ・筆記用具
- ・軍手



※参加者(保護者、子供)のみなさまにお願いしたいこと

- ・きけんな所には行かないで下さい。
- ・観察スタッフの指示に従って下さい。

よていひょう 1. 予定表

9:00	集合 (県総合運動公園東口 比屋根湿地横駐車場) (健康チェックと今日の予定の説明)
9:20	主催者挨拶 沖縄県土木建築部 参事 傍士清志
9:25	湿地・干潟の生き物のお話 鈴木善雄 先生
9:35	野鳥観察と野鳥が生息する環境のお話 赤瀬得信 先生 仲宗根勲 先生
9:45	湿地の生き物観察 2グループに分かれて生き物観察

Aグループ

双眼鏡で野鳥観察

Bグループ

水槽内の干潟生物観察

20分後に交代

10:25	＊ やすみじかん ＊
10:40	干潟へ移動
10:50	干潟の生き物の観察 干潟の生き物を近くで観察してみよう！
11:30	比屋根湿地横駐車場へ移動
11:40	今日のおさらい 今日、湿地や干潟でどうだったかおさらいしてみよう
12:00	お別れのあいさつ

2. 今日の体調はいいですか！

保護者の方にお願いします。

今日の身体の状況をチェックしてください。

何かあれば観察会スタッフにご相談してください。

(1) きのうはよくねむれましたか？

はい いいえ

(2) あさごはんはたべましたか？

はい いいえ

(3) つかれていませんか？

はい いいえ

(4) ねつはありませんか？

はい いいえ

(5) いたいところはありませんか？

はい いいえ

☺ 今日はたくさんあそびたいですか？

はい いいえ

3. 先生の紹介

今日の野鳥・干潟観察会を案内してくれる先生です。

すずきよしお せんせい
鈴木善雄 先生

おぎなわかりつまょこうはくぶつかんともいじゆくくちょう
(沖縄市立郷土博物館友の会事務局長)

ひがた しつち じうしょくぶつ じんじ
干潟・湿地の動植物の先生です。



あかみねとくしん せんせい
赤嶺得信 先生

おきなわけんちゅうじゅう骨ごいん
(沖縄県鳥獣保護員)

ひらとう せんせい
野鳥の先生です。



なかそ ろつどむ せんせい
仲宗根励 先生

やちゅうくねんきょううが
(野鳥研究家)

ひらとう せんせい
野鳥の先生です。



ひがた ゆちょうかんさつかい
4. 干潟・野鳥観察会ルート図



5. 観察のポイント

ひがた やちょうからさつき
干潟・野鳥観察会のポイント



せいかつあいすい しつら なが こ
生活排水が湿地に流れ込んでいます。



ひやこんしつらない い
比屋根湿地内にはいろいろな生き
もの せいせく
物が生息しています。



すなはま かいじんしょくぐわ い もの
砂浜や海浜植物の周りにはいろいろな生き物がいます。



あわせひがた せいきつかんさつ
泡瀬干潟での生物観察。

6. 排水路と干潟はつながっているんだ。

比屋根湿地と泡瀬の干潟には排水路から汚れた

水（生活雑排水）が流れ込んでいるんだよ。

でも湿地や干潟にいる生き物のおかげで水を
きれいにしてくれているんだ。



水の中や土の中にいる
小さな生き物たちが水を
きれいにするんだ。



汚い水（生活雑排水）が流れ込みすぎると湿地や干潟
でもきれいにできないんだよ。



酸素が少なくて息も
できないし、こんな
にたくさんたべれな
いよ。

水が汚れる

生き物は死んでしまったり
移動したりするんだ。

どうすればいいんだろう？

7. 湿地と干渴を汚している原因を考えよう。

みんなは、1人1日あたり平均274L（バケツで約27杯分）の水を使っているんだ。トイレからくる排水は污水管を通って下水処理場で処理されているんだけど、料理や、洗濯から出る生活雑排水は、直接排水路に流しているお家もあるみたいなんだ。
知ってた？



8. 湿地と干渴を守るためにには？



- ・汚れのひどい食器は紙などでふき取ってから洗おう。
- ・調理くずや食べ物の残りは直接流さないようにしよう。
- ・シャンプーや洗剤は使いすぎないようにしよう。

汚れを流さない事が大切なんだね。
それには、下水道に接続する事が一番いい方法なんだ。



はいすいろ しゃっち い もの
9. 排水路から湿地にかけての生き物

かんさつ
観察のポイント

はいすい なが こ ばしょ
排水が流れ込む場所にいるよ。
みず いろ にお
水の色や臭いはどうなんだろう。



テラピア類

ふに すいじつ へんか つよ
汚れや水質の変化に強
き、河川や汽水域、た
まに海でも見られるんだ。
きれいなところにいる
ほく しょくよう
僕らは食用にもなるんだ。



ボラ類

にほん ばんじょ せいそく
日本の全域に生息して
いて、内湾や河口にい
るよ、比屋根湿地では
がんこう まんぢゅう うみ あいだ
干潮と満潮で海との間
を行ったり来たりして
いるんだ。



エラミミズ

あおいろ
大きさは最大4cm、ピンクや赤色の
いとじょう お すいちらう
糸状でちぎれやすい。尾を水中
こきゅう みず ねり
にだして呼吸していて、水の中の
さんそりょう すく はいかつ
酸素量が少なくて生活できるんだ。

しつち い もの 10. 湿地の生き物たち

かんさつ 観察のポイント

しつち ところ
湿地のどうゆう所にいるんだろう。
さがせるかな？



オキナワハクセンシオマネキ

かこう どろしつ ひがた どろ おの
河口や泥質の干潟にいて、泥の中の
小さな生き物をたべているんだ。
6月～7月にはハサミを上下に振って
メスの気持ちをひくおどりをするんだ。
これが名前の由来だね。



ウミニナ類

しつら なが ひがた
ウミニナの仲間は湿地の中や干潟に
いて、表面を動き回って、小さな
生き物をなめて食べているんだ、昔は
貝殻の先をおって浮かぶか、浮かばな
いかで、塩の濃さを計っていたんだ。



トビハゼ、ミナミトビハゼ

トビハゼ類はムツゴロウ類やトカゲハゼ
類の仲間で、干潟の小さな動物を食べて
いるんだよ。沖縄ではトカゲハゼと
合わせて、みんなトントンミーと
よんでいるね。



マングローブ（ヒルギ類）

しお さ かわ がれい ひだ ばしょ
潮が満ちてきたとき、海水に浸る場所
に生えている木をまとめて、マング
ローブと呼んでいるんだよ。メヒルギ、
オヒルギ、ヤエヤマヒルギなどが
代表だよ。

11. 湿地や干潟で見られる鳥



観察のポイント

くちばしの形や、体の色、何を食べているか
観察してみよう。



セイタカシギ

ピンクの細長い脚と白い腹が鮮やかで“水辺のバレーナ”的愛称があるんだよ。くちばしはまっすぐで細く長く背は緑色光沢のある黒色をしているんだ。成鳥は頭部も白いが、若鳥は頭頂から後ろくびが黒いよ。また冬羽では淡くなり、腰、尾も白いんだ。



ダイサギ、コサギ

白いサギにはダイサギ、チュウサギ、コサギ、アマサギがいるんだ。
コサギはくちばしと脚が黒くて、指だけ黄色いんだ。
夏は頭から2本の飾りが伸びてきて、きれいだよ。



アオサギ

サギの中間ではもっとも大きいんだよ。背は灰色で、腹は白く飛ぶ時に風切り羽が黒っぽく見えるよ。
くちばしと脚は黄かっ色で黒い冠羽があり、つる類とまちがわれる事があるんだ。



コガモ

県内で見ることのできるカモでは最も小さいんだよ。
全身かっ色で地味だけど、雄は栗かっ色の頭で、ほ
ぼに緑色が目立ち、全身灰色に見え、下尾筒は
黄色で黒のふちどりがあるよ。
県内では最も多く飛来する鳥なんだ。



バン

方言で「クミラー」と呼ばれるなじみの深い鳥だ
よ。全体が黒っぽく脛や尾羽のつけねには白いは
んがあるんだ。
くちばしは赤色で先端は黄色。でも、若鳥のくち
ばしには赤色はないんだ。



コチドリ

日本で繁殖するチドリの中では一番小さいけど、スズメよりはやや大きいんだ。黄色い輪が目のまわりにあり、脚も黄色いよ。。エサをとる時はジグザグに歩いてとるんだ。（やっぱりのチドリ足はこのへんから言われているそうだよ。）



シロチドリ

一年中見られる鳥だよ。夏は海岸の砂地に卵を産んでヒナをそだてるんだ。
エサ場は干潟で、ピュルピュルと鳴きながら、小さな生き物を食べているよ。



ムナグロ

沖縄の冬鳥の代表だよ。羽はしろ、黒、黄色のまだらで、夏と冬では羽の色がちがうんだ。冬羽のお腹は白く夏羽は黒くなるんだ。



クロツラヘラサギ

全身は白色で、くちばしから目にかけての顔の部分と、脚は黒い色をしているよ。くちばしはへら状になっていて、エサをとる時は水の中で首を左右に振ってとるんだ。飛ぶ時は、はばたきが早く、首と脚をのばすんだよ。



オオバン

パンよりひと回り大きくて、中型のカモとほぼ同じ大きさだよ。全体が黒くて、額とくちばしが白いのでパンとの区別はすぐつくよ。
パンと違ってほとんど水面で泳いでいる姿を見ることが多いんだ。時にはもぐって餌をとることもあるよ。

かいがん い もの 12. 海岸の生き物

かんさつ 観察のポイント

オカヤドカリはアダンの実が大好き。でも昼間はアダンの根元や石の隙間に隠れているんだ。



ムラサキオカヤドカリ ナキオカヤドカリ

オカヤドカリは名前のとおり、陸にすむヤドカリだよ。でも、卵はメスが海の中に生むんだ。オカヤドカリの赤ちゃんは海で暮らして、小さなヤドカリになると陸に帰ってくるんだ。



アダン

パイナップルのような実がなる植物で、沖縄の海岸にはたくさん生えているよ。アダンの実は、オカヤドカリたちの大好物。葉は、ソウリ、笠、カゴなどを作るのに利用されているよ。



ミナミスナガニ

アダンやグンバイヒルガオのはえている砂浜にて、昼間は穴の中にかくれているんだよ。夕方になると動き始めるんだ。砂浜の穴はスナガニの穴だったんだね。

ひがた い もの 13. 干潟の生き物

かんさつ 観察のポイント



僕たちは岩の隙間や下にすんでいるんだ。
さがせるかな？



カンギクガイ

沖縄ではチンポーラーと呼ばれる
サザエの中間の巻き貝で、中城湾で
もたくさんいるんだよ。昔からオツマミ
や、おやつとしてたべられているんだね。



クモヒトデ類

クモヒトデ類は、細長い腕で小動物
を泥ごと口の中に放り込むんだ。でも、
肛門がないので消化した物はまた
口から出されるんだ。



ウスヒザラガイ

干潟に転がっている岩にはりついで
藻類を食べているんだ。岩からはがす
と丸くなるので、その形がひざのお皿
のように見える事から、ヒザラガイと
名前がつけられたんだ。



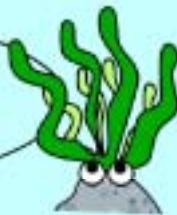
ベニツケガニ

とてもきょうぼうで、指を出すと強力
なハサミではさまれるので直接
さわらないでね。でも、みそ汁にしたら
けっこうおいしいんだよ。

14. 干潟や海中で見られる海藻や海草

観察のポイント

海草と海藻の違いを観察してみよう。



アーサ



海藻は陸上のコケやシダに近い植物なんだ。
海藻がたくさん生えている場所は、
いろいろな動物もすんでいるんだよ。
冬の海岸にアーサが生えるのを、みんな
知ってた？

リュウキュウスガモ



海草は海中で花が咲いて種ができるんだ。
なんだか不思議だね。海草はジュゴン
やアカウミガメのエサになるし、魚の
かくれ場所にもなるんだよ。

イソスギナ



泡瀬の干潟で水のきれいな所にいるよ。
よく見ると小さな小枝が茎の周りをとり
囲んでバットみたいな形になっているんだ。

クビレミドロ



干潟や礁池内の干上がる所や浅い水溜まり
にいるんだ。世界中で沖縄県だけにすんで
るよ。冬から春に成長して、夏には
枯れてしまうんだ。

15. 濡地や干潟にすむ生き物のお絵かきをしよう

生き物の記録

(どんな生き物がいて、どんな特徴があったかな。いったい何をしていたのかな。
絵や文章を自由に書いてみよう。海藻や海草も忘れないでね。)

かんさつ 観察した日時	ひじ 年	へいせい 月	ねん かつ	にち 日	ひ 時～	じ 時
てんき 天気や海の様子	は 晴れ	くも 曇り	あめ 雨	おおしお 大潮	なかしお 中潮	こしお 小潮
かんさつ 観察した場所	まんらう がんちょう 満潮 干潮					

かんさつ
観察した場所の特徴

(ひがた いはば みぎ どろ いろ き こと か
干潟かな、岩場かな。水や泥の色やにおいはどうかな。気づいた事を書いてみよう。)

写真・図の出所先

水辺に夢を！天願川（具志川市／平成4年）
(生活排水使用量の図、生活排水量軽減対策の図)

山渓カラー名鑑（日本の淡水魚）
(テラピア類、ボラ類)

山渓カラー名鑑（日本の野鳥）
(ダイサギ、コサギ)

沖縄の野鳥
(オオバン)

沖縄海中生物鑑
(アーサ)

沖縄の貝・カニ・エビ
(ミナミスナガニ)

こどもギャラリーホームページ
(エラミミズ)

その他インターネット
(ウスピザラガイ、ベニツケガニ、リュウキュウスガモ)

平成15年度 中城湾港泡瀬地区環境整備検討業務報告書
(クビレミドロ)

株式会社 沖縄環境保全研究所

写真：観察ポイントの写真、オキナワハクセンシオマネキ、ウミニナ類、
トビハゼ、ミナミトビハゼ、マングローブ（ヒルギ類）、パン、アオサ
ギ、コガモ、コチドリ、シロチドリ、ムナグロ、セイタカシギ、クロツラ
ヘラサギ、ムラサキオカヤドカリ、アダン、カンギクガイ、クモヒトテ
類、イソスキナ

主 催／沖縄県土木建築部港湾課
共 催／沖縄市東部海浜開発局
協 力／沖縄市立郷土博物館
開催事務局／財団法人 港湾空間高度化環境研究センター
観察会スタッフ／株式会社 沖縄環境保全研究所

泡瀬地区海岸域をよくするために 皆さんのご意見をお聞かせ下さい。



【泡瀬地区海岸域の現状】

- ・多様な自然環境 → 泡瀬干潟、比屋根湿地、砂浜、マングローブやヨシ原の生育
- ・生物が多い → 野鳥の飛来、干潟や湿地にカニ・エビ・貝、砂浜に植物
- ・人と自然の触合い → 潮干狩り、磯遊び、釣り、干潟・野鳥観察の場に利用
- ・汚れの発生 → 生活排水が流出し、湿地や干潟が汚れ、悪臭が発生
- ・その他 → ゴミの散乱、野犬の侵入、海に近づきにくいコンクリート護岸

【行政が考えている取り組み】

沖縄市と沖縄県は、泡瀬地区海岸域の環境改善に向けた取り組みを行っていきたいと考えています。

- ・沖縄県 → 泡瀬地区海岸域の環境整備
- ・沖縄市 → 住民への下水道接続等の啓発、雨水幹線の清掃、その他苦情処理

泡瀬地区海岸域のようす



■: 自然が多い ■: まだ自然が残っている ■: 環境が悪くなっている



泡瀬地区海岸域 が汚れる原因



今日の観察会の感想・意見をお聞かせ下さい

(当てはまるものに○を付けて下さい)

1. 今日の観察会を通して感じたこと、分かったことは何ですか。

(1) 比屋根湿地について

- ①生活排水で湿地（水と土）が汚れている
- ③ゴミが散乱している
- ⑤マングローブやヨシ原など多様な環境がある
- ⑦野犬等が侵入し怖い
- ⑨マングローブ等の緑が多く自然的である
- ⑪湿地に近づきにくく、また利用しにくい
- ②悪臭の発生があり不快である
- ④野鳥等の生物が豊かである
- ⑥景観がよい
- ⑧安らげる場所である
- ⑩土砂が堆積している
- ⑫特に問題はなく良い環境である

(2) 海岸・干潟について

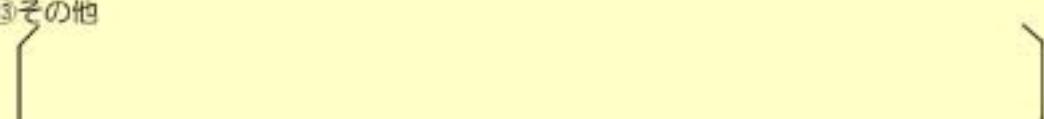
- ①生活排水で干潟が汚れている
- ③カニ・エビ・貝類等の生物が豊かである
- ⑤景観がよい
- ⑦海が見えて開放的な場所である
- ⑨植物が多く自然的である
- ⑪危険で利用しにくい
- ②ゴミが散乱している
- ④干潟や漁場など多様な環境がある
- ⑥安らげる場所である
- ⑧砂浜がきれい
- ⑩コンクリート護岸は見た目が悪い
- ⑫特に問題はなく良い環境である

(3) その他自由にお書き下さい



2. 泡瀬地区海岸がどのような姿になってほしいと思いますか。

- ①美しく広がる青い海
- ③砂浜や草木がある自然な海辺
- ⑤海辺の自然にふれあえる海岸
- ⑦みんなが集まり親しめる場所
- ⑨泡瀬のまちにあった美しい風景
- ⑪コンクリート護岸のない海岸
- ⑬その他
- ②水質がよくヘドロがないきれいな海辺
- ④鳥やカニなどの生き物の生息場
- ⑥散歩や潮干狩りができる場所
- ⑧公園や緑のある海岸
- ⑩安全で明るい雰囲気の海岸
- ⑫今までよい



3. 泡瀬地区海岸域をよくするためにどうすればいいと思いますか。

- ①湿地や干潟の水質、土、臭いをよくする
- ③たまたま土をとり湿地にする
- ⑤マングローブをとり、鳥の餌場を広くする
- ⑦コンクリート護岸は生物の棲み易い海岸にする
- ⑨昔を参考に砂浜や草木がある海岸にする
- ⑪野犬が湿地にはいらないようにする
- ⑬その他
- ②湿地のヘドロをとる
- ④湿地、海岸に散乱するゴミをとる
- ⑥昔の湿地を参考にマングローブをなくす
- ⑧湿地や干潟の生物を守る
- ⑩海を大切にする仲間をつくる
- ⑫今までよい



ありがとうございました。